

野生鳥獣の肉における放射性核種の濃度測定結果について

H23.12.26

自然保護課

県調査○、民間調査△

規制値超過の個体が確認された市町村	イノシシ	今回	二本松市○、平田村○、相馬市○、南相馬市○、いわき市○
		前回まで	福島市△、川俣町○、伊達市○、二本松市△○、川俣町○、須賀川市○、天栄村△、白河市○、西郷村○、棚倉町○、鮫川村○、相馬市△○、南相馬市○△、いわき市△○
	ツキノワグマ	今回	—
		前回まで	福島市○、二本松市○、西郷村○
	キジ	今回	なし
		前回まで	なし
	ヤマドリ	今回	—
		前回まで	いわき市(久之浜町)○
	カルガモ	今回	—
		前回まで	なし
	マガモ	今回	—
		前回まで	なし
	コガモ	今回	—
		前回まで	なし
ニホンジカ	今回	なし	
	前回まで	なし	
特記	<p>イノシシの肉について、中通り(県北、県中、県南の地区)、浜通り(相双、いわきの地区)においては自家消費を控えるようお願いします。 ツキノワグマの肉について、中通り(県北、県中、県南の地区)においては自家消費を控えるようお願いします。 また、ヤマドリの肉について、いわき地区においては自家消費を控えるようお願いします。 上記以外についても、野生動物の自家消費は慎重な対応をお願いします。</p> <p>※国の指示 ○イノシシの肉の摂取制限 県北地区(11/25～)、相双地区(11/9～) ○イノシシの肉の出荷制限 中通り 県北地区(11/25～) 県中、県南地区(12/2～) 浜通り 相双地区(11/9～) いわき地区(12/2～) ○ツキノワグマの肉の出荷制限 中通り 県北、県中、県南地区(12/2～)</p>		

イノシシ

No.	方部	捕獲地点	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム) Bq/kg
1	県北	二本松市	12/3	12/25	3,420 ※
2		二本松市	12/7	12/25	477
3		二本松市	12/7	12/25	470
4		二本松市	12/8	12/25	628 ※
5	県中	郡山市	12/3	12/25	216
6		平田村	12/6	12/25	13,300 ※
7	相双	相馬市	12/20	12/25	1,670 ※
8		南相馬市	12/11	12/25	574 ※
9	いわき	いわき市	12/4	12/25	1,410 ※
10		いわき市	12/17	12/25	738 ※

キジ

No.	方部	捕獲地点	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム) Bq/kg
1	県北	福島市	12/3	12/25	70.7
2		伊達市	12/10	12/25	59.9
3	いわき	いわき市	12/11	12/25	64.7
4		いわき市	12/11	12/25	58.6

ニホンジカ

No.	方部	捕獲地点	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム) Bq/kg
1	県中	郡山市	12/18	12/25	138

核種濃度は¹³⁴Csと¹³⁷Csの合計。

※は、Cs(セシウム)2核種合計が食肉の国の暫定規制値500Bq/kgを超えているもの。